

マネージドクラウド with bit-drive 仮想マシンサービス

管理者マニュアル

[管理者さま向け]

2022年4月5日 Version 4.0

ソニービズネットワークス株式会社



著作権情報

本ドキュメントは、著作権法で保護された著作物で、その全部または一部を許可なく複製したり複製物を配布したり、あるいは他のコンピュータ用に変換したり、他の言語に翻訳すると、著作権の侵害となります。

ご注意

予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがあります。また、本製品の内容またはその仕様により 発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。

商標表示

記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

2022/4/5 Version 4.0

マネージドクラウド with bit-drive 仮想マシン サービス 管理者マニュアル

■ 2/36■



目次

1 はじめ	DIE	4
2注意事	頊	5
3 マネー	-ジドクラウドポータル	6
3-1	マネージドクラウドポータルヘログイン	6
4 Web 1	管理コンソールの利用手順	8
4-1	リモートコンソール接続	9
4-2	電源管理	
4-3	スナップショット管理	14
5 仮想マ	?シンのディスク拡張	19
5-1	標準ディスクの拡張	
5-2	追加ディスクの割り当て	
6 セキュ	リティソフトのセンターへの接続方法の変更	

■ 3/36■



1 はじめに

このたびは、マネージドクラウド with bit-drive 仮想マシンサービスをご契約いただき、ありがとう ございます。

本マニュアルでは、マネージドクラウド with bit-drive 仮想マシンサービスで提供される Windows Server の管理者向けの利用・設定手順について記載しています。

サービスを利用開始するにあたり、本マニュアルをご一読ください。

■ 4/36■



2 注意事項

マネージドクラウド with bit-drive 仮想マシンサービスをご利用になるにあたり、以下の注意事項が あります。

- 本マニュアルに記載されている内容以外の機能および作業に関してはサポート対象外です。
- ●弊社にてお客さま環境のバックアップは取得していません。万が一 OS が起動しなくなるなどの 状況が発生した場合、バックアップを取得していないと初期状態での再提供になりますので、 必ずお客さまにてバックアップを取得してください。
- ●標準ディスクを拡張した場合、拡張ボリュームのみを解約することはできません。標準ディスクの拡張は十分にご検討のうえ、ご契約ください。





3 マネージドクラウドポータル

マネージドクラウド with bit-drive 仮想マシンサービスのご契約の仮想マシンに対し、Web サービス を通じて主に以下の機能が利用できます。

- 仮想マシンごとの契約リソース表示
- 仮想マシンのリソース変更オーダー
- Web 管理コンソール機能
 - ▶ リモートコンソールによる仮想マシンの操作
 - ▶ リモートからの仮想マシンの電源 OFF/ON
 - ▶ 仮想マシンのスナップショット管理

これらの機能を利用するためには弊社より提供している Web サービス "マネージドクラウドポータ ル"にログインする必要があります。

本章ではマネージドクラウドポータルへのログイン手順および Web 管理コンソールを利用するためのパスワード設定手順について記載しています。

3-1 マネージドクラウドポータルヘログイン

1. マネージドクラウドポータルにログインします。

URL : https://cloud-portal.jp/

ユーザーID(メールアドレス)
ユーザーID(メールアドレス)
ログイン
パスワードを初期化する

■ 6/36■



2. ご契約時にお送りしている登録内容通知に記載されているマネージドクラウドポータルのログイン ID および初期パスワードを入力し、「ログイン」をクリックします。

	-	_
	E Managed Cloud Portal	
	bit-drive@example.com	
	······	
ľ		
	パスワードを初期化する	
		-

ダッシュボードが表示されます。

3. 現在契約されているサービスが表示されます。

E Managed Cloud Portal	≡	
bit-drive bit-drive@example.com	ダッシュボード	
Online	■ クラウドポータル マネージドサービス ご契約	状況
ช ダッシュボード		
III #-9NJ-1- (ハイブリッドクラウドサービス
🎫 bit-drive仮想マシンサービス 🤇		
bit-driveサービス <		
	ハイブリッドクラウドサービス マネージドクラウド with bit-drive 仮想マシンサービス	マネージド VPN サービス マネージド VPN Ciscoシリーズ
	Management Link O	No Contract

以上でマネージドクラウドポータルへのログイン手順は完了です。



4 Web 管理コンソールの利用手順

マネージドクラウドポータルの Web 管理コンソール機能により、ご契約の仮想マシンをマネージドク ラウドポータル上で操作することができます。

それぞれの仮想マシンに対してリモートコンソール接続、電源オフ/オン、スナップショット取得など が行えます。

本章では、Web 管理コンソール機能の利用手順を以下の項目ごとに説明します。

- リモートコンソール接続(4-1章)
- 電源オフ/オン(4-2 章)
- スナップショット管理(4-3 章)

メモ	 各操作はすべてマネージドクラウドポータルにログインして行う操作です。 ご利用の際は、下記手順でマネージドクラウドポータルにログインしてから行ってください。 			
	1. マネージドクラウドポータルにログインします。(詳細手順は <u>こちら</u>)			
	2. 「マネージドクラウド with bit-drive 仮想マシンサービス」 >			
	「Management Link」をクリックします。			
	Ē_ Managed Cloud Portal ≡			
	bit-drive bit-drive@example.com			
	● online ■ クラウドポータル マネージドサービス ご契約状況			
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
	マネージドVPNサービス. マネージドクラウドサービス. マネージドクラウド with bit-drive 仮想マシンサービス Management Link ⊙			
	ご契約中の仮想マシン一覧が表示されます。			



4-1 リモートコンソール接続

仮想マシンを Web ブラウザから操作するためのリモートコンソールの接続手順について記述します。

1. 仮想マシン一覧から接続したい仮想マシンの「仮想マシンにログオン」をクリックします。

■仮想マシン一覧				
仮想マジン名	仮想マシンタイ ブ	契約リソース	電源ステータス	リンク
DG00000-VMW01-WIN2012R2STD64	リソース共有型	OS: Windows Server 2012 R2 Standard 64bit CPU: 2コア メモリ: 4GB 標準ディンク: 406B 追加ディスク: 06B IPアドレス (LAN):	running	仮想マシンにログオン き

「管理コンソール」画面が表示されます。

2. 「接続」をクリックします。

管理コンソール
■ DG00000-VMW01-WIN2012R2STD64
接続 切断 Ctrl-Alt-Dei送信 フルスクリーン スナップショット管理 電源管理 レスキュー機能

確認画面が表示されるので、「接続」をクリックします。

■仮想マシンへの接続	×
仮想マシンへの接続を開始します。よろしいですか?	
	接続 キャンセル

Windows Serverの画面が表示されれば接続は完了です。





4-2 電源管理

マネージドクラウドポータルよりご契約の仮想マシンの電源オフ/オンを実施することができます。電源のオフとオンに分けてそれぞれの手順を記述します。



4-2-1 電源オフ

1. 仮想マシン一覧から接続したい仮想マシンの「仮想マシンにログオン」をクリックします

■仮想マシン一覧				
仮想マシン名	仮想マジンタイ ブ	契約リンース	電源ステータス	リンク
DG00000-VMW01-WIN2012R2STD64	リソース共有型	OS: Windows Server 2012 R2 Standard 64bit CPU: 2コア メモリ: 4.6B 確態手 ィスク: 406B 追加ディスク: 0.6B IPアドレス (LAN):	running	仮想マシンにログオン き

「管理コンソール」画面が表示されます。

2. 「電源管理」 > 「電源オフ」をクリックします。



3. 確認画面が表示されるので、「電源オフ」をクリックします。

■仮想マシンへの電源オフ		×
シャットダウン処理をせずに強制的に電源をオフにします。		
	電源オフ	キャンセル



4. 「電源をオフにしました。」と表示されることを確認します。

管理コンソール	
電源をオフィコンました。	×
■ DG00000-VMW01-WIN2012R2STD64	
接続 切断 Ctrl-Alt-Del送信 フルスクリーン スナップショット管理 電源管理・	レスキュー機食

5. 仮想マシン一覧の「電源ステータス」が「stopped」となっていることを確認します。

■ 仮想マシン一覧					
仮想マジン名	仮想マジンタイ ブ	契約リンース	電源ステータス	リンク	
DG00000-VMW01-WIN2012R2STD64	リソース共有型	OS: Windows Server 2012 R2 Standard 64bit CPU: 2コア メモリ: 4GB 増加ディスク: 40GB 追加ディスク: 06B IPアドレス (LAN):	stopped	仮想マシンにログオン き	

以上で仮想マシンの電源オフは完了です。





4-2-2 電源オン

1. 仮想マシン一覧から接続したい仮想マシンの「仮想マシンにログオン」をクリックします。

■仮想マシン一覧				
仮想マシン名	仮想マシンタイ ブ	契約リソース	電源ステータス	リンク
DG00000-VMW01-WIN2012R2STD64	リソース共有型	OS: Windows Server 2012 R2 Standard 64bit CPU: 2コア メモリ: AGB 確影手 ィスク: 406B 追加デ ィスク: 06B IPアドレス (LAN):	stopped	仮想マシノにログオン き

「管理コンソール」画面が表示されます。

2. 「電源管理」 > 「電源オン」をクリックします。

管理コンソール	
DG00000-VMW01-WIN2012R2STD64	電源オン 電源オフ
接続 切断 Ctrl-Alt-De送信 フルスクリーン スナップショット管理	電源管理→ レスキュー機能

3. 確認画面が表示されるので、「電源オン」をクリックします。

■仮想マシンへの電源オン		×
電源をオン(ユ)ます。		
	電源オン	キャンセル



4. 「電源をオンにしました。」と表示されることを確認します。

管理コンソール	
電源をオンバンました。	×
■ DG00000-VMW01-WIN2012R2STD64	
接続 切断 Ctrl-Alt-Del送信 フルスクリーン スナップショット管理	電源管理・レスキュー機

5. 仮想マシン一覧の「電源ステータス」が「running」となっていることを確認します。

■仮想マシン一覧				
仮想マジン名	仮想マシンタイ ブ	契約リソース	電源ステータス	リンク
DG00000-VMW01-WIN2012R2STD64	リソース共有型	OS: Windows Server 2012 R2 Standard 64bit CPU: 2ユア メモリ: 4GB 増進手 イスク: 406B 追加ディスク: 06B IPアドレス(LAN):	running	仮想マシンにログオン き

以上で仮想マシンの電源オンは完了です。





4-3 スナップショット管理

仮想マシンのスナップショットを管理するための手順について記述します。この機能では、仮想 マシンのスナップショットを任意のタイミングで取得することと、取得してあるスナップショッ トを使って取得時点の状態に仮想マシンを復元することが出来ます。

● スナップショット管理では、複数のブラウザウィンドウでの同時操作および複数ログインによる同時操作は絶対に行わないでください。同時にスナップショットの取得や復元が実行されると、意図しない動作が起こる可能性があります。

4-3-1 スナップショットの取得

仮想マシンのスナップショットは自動で毎日1回取得されていますが、任意のタイミングで手動 取得することも出来ます。その手順について記述します。

なお、スナップショットの保存個数は自動・手動の区別なく一定数と決まっており、その数を超 えるスナップショットは古いものから削除されます。

1. 仮想マシン一覧から対象の仮想マシンに対し、「仮想マシンにログオン」をクリックします。

■仮想マシン一覧				
仮想マシン名	仮想マジンタイ ブ	契リソース	電源ステータス	リンク
DG00000-VMW01-WIN2012R2STD64	リソース共有型	OS: Windows Server 2012 R2 Standard 64bit CPU: 2コア メモリ: 4GB 確第年 ィスク: 406B 追加ディスク: 06B IPアドレス (LAN):	running	仮想マシンにログオン ピ

「管理コンソール」画面が表示されます。

2. 「スナップショット管理」 をクリックします。

管理コンソール
■ DG00000-VMW01-WIN2012R2STD64
接続 切断 Ctrl-Alt-Dei送信 フルスクリーン スナップショット管理 電源管理 レスキュー機能

「スナップショット管理」画面が表示されます。



3. 「スナップショットを取得」をクリックします。



4. 確認画面が表示されますので、「実行」をクリックします。



5. 「スナップショット取得処理を開始しました」と表示されるので、10分程お待ちください。







6. ページを再読み込みすると取得されたスナップショットが表示されます。

スナップショット管理
■ DG00000-VMW01-WIN2012R2STD64
「スナップショットを取得」ボダンでスナップショットを取得するか、保存されたスナップショットを選択し 「この時点に戻す」ボダンを押してください。
スナップショットを取得 スナップショットを取得
保存されたスナップショット
取得日時
2015-08-28 18:21:05 この時点に戻す

以上で、スナップショットの取得作業は完了です。

4-3-2 スナップショットからの復元

仮想マシンをスナップショット取得時点の状態に復元する手順について記述します。復元を一旦 開始すると中断や取消はできませんのでご注意ください。

重要	•	Windows Server 2008 R2のドメインコントローラーに対してスナップショ ットを使って Windows Server を復元することは絶対に行わないでください。 ドメインコントローラーのレプリケーションに関する問題が発生することがマ イクロソフト社から報告されています。Windows Server 2008 R2のドメイン コントローラーは Windows Server バックアップ機能を使用するなどして復元 してください
	•	Windows Server 2012 R2のドメインコントローラーに対してはスナップショットを使った Windows Server の復元に対応しています。

1. 仮想マシン一覧から対象の仮想マシンに対し、「仮想マシンにログオン」をクリックします。

■仮想マシン一覧				
仮想マジン名	仮想マジンタイ ブ	契約リンース	電源ステータス	リンク
DG00000-VMW01-WIN2012R2STD64	リソース共有型	OS: Windows Server 2012 R2 Standard 64bit CPU: 2コア メモリ: 4GB 確第年 ィスク: 406B 追加デ ィスク: 06B IPアドレス (LAN):	running	仮想マシンにログオン き

「管理コンソール」画面が表示されます。



2. 「スナップショット管理」をクリックします。

管理コンソール	
■DG00000-VMW01-WIN2012R2STD64	
接続 切断 Ctrl-Alt-Dei送信 フルスクリーン スナップショット管理 電源管理 レスキュー機能	

「スナップショット管理」画面が表示されます。

3. 「この時点に戻す」をクリックします。

スナップシ	ショット管理
DG00000-VMW02	1-WIN2012R2STD64
「スナップショットを取得」が 「この時点に戻す」ボタンを	ドダノでスナップショットを取得するか、保存されたスナップショットを選択し を押してください。
スナップショットを取得	8
保存されたスナップショ	אעפ איני
取得日時 2015-08-28 18:21:05	この時点に戻す

4. 確認画面が表示されますので、「実行」をクリックします。







5. 「指定された時点に戻す処理を開始しました」と表示されるので、10分程お待ちください。

スナップショット管理	
指定された時点に戻す処理を開始しました。処理が終了するまで10分以上時間を要する場合があります。	×
■ DG00000-VMW01-WIN2012R2STD64	
「スナップショットを取得」ボタンでスナップショットを取得するか、保存されたスナップショットを選択し 「この時点に戻す」ボタンを押してください。	
スナップショットを取得	
スナップショットを取得	
保存されたスナップショット	
取得日時	
2015-08-28 18:21:05 この時点に戻す	

6. 復元が成功し、正常にアクセスできることを確認します。

メモ	 スナッ 起動間 	ップショットから復元すると OS は強制的にシャットダウンされるため、 特に以下のポップアップが表示される場合があります。
		シャットダウン イベントの追跡ツール
		コンピューターが予期せずシャットダウンされた理由を選択してください(W) その他(計画/?) 原因不明のシャットダウンまたは再起動です。
		問題 ID(P) コメント(E): (このフィールドは選択した理由に対して必要です)
		OK(K) キャンセル(C)

以上で、スナップショットからの復元作業は完了です。





5 仮想マシンのディスク拡張

仮想マシンには標準ディスクを持ち、追加ディスクを最大1つまで追加することができます。それぞれ初期サイズから拡張できます。ただし、一旦拡張したディスクは縮小できませんのでご注意ください。追加ディスクのみディスク自体の削除をお申込みいただけます。

5-1 標準ディスクの拡張

仮想マシンの標準ディスクの拡張を申し込むとその拡張部分は OS からは未割り当て状態で提供 されます。Windows Server にログオンして以下の手順で拡張してください。

標準ディスクの拡張には「既存ボリュームの拡張」と「別ボリュームの作成」の 2 通りがあり、 それぞれの手順を以下に記述します。

5-1-1 既存ボリュームの拡張

■ 要 ● 既存ドライブに拡張した場合、ディスクサイズの縮小および追加したボリュ ームの解約は行えなくなりますので、ご注意ください。

1. 標準ディスク拡張の申し込み後、弊社側の作業が完了すると未割り当ての領域が表示されます。

3			ディス	クの管理			_ □	x
ファイル(F) 操作(A)	表示(V) へ	レプ(H)						
ボリューム	レイアウト	種類	ファイル シス	状態	容量	空き領域	空き領域の割	
👄 (C:)	シンプル	ベーシック	NTFS	正常 (ブー	39.66 GB	28.04 GB	71 %	
●システムで予約済み	シンプル	ベーシック	NTFS	正常 (シス	350 MB	76 MB	22 %	
📼ボリューム (E:)	シンプル	ベーシック	NTFS	正常 (プラ	9.50 GB	9.47 GB	100 %	
<i>□ 〒1</i> 220								<u>^</u>
ペーシック 49.54 GB オンライン メンライン システムで予約済み 350 MB NTFS 正常(システム、アクティブ		み (39 7クティブ 正	(C:) 39.66 GB NTFS 正常 (ブート, ページ ファイル, クラッシュ ダンプ, ブ		9.54 ュダンプ, ブ・未割	HGB り当て		Ţ
■ 未割り当て ■ プライマリ パーティション								

2. 拡張したい領域を右クリックし、「ボリュームの拡張」をクリックします。

3			ディス	クの管理			-	D X
ファイル(F) 操作(A)) 表示(V) ^/	レプ(H)						
♦ ♦ □ □	🗊 🕑 💕 🚅	Q 😺						
ボリューム	レイアウト	種類	ファイル シス	状態	容量	空き領域	空き領域の割	^
📼 (C:) 📼 システムで予約済み	シンプル シンプル	ベーシック ベーシック	NTFS NTFS	正常 (ブー 正常 (シス	39.66 GB 350 MB	28.04 GB 76 MB	71 % 22 %	~
ディスク 0 ペーシック 49.54 GB オンライン	シ ステムで予約済 350 MB NTFS 正堂 (システム、ア	み	(C:) 39.66 GB NTFS 正堂 (ブート パージ	77411	開く(O) エクスプローラー(E	:)		
■ 未割り当て ■ プライマリパーティション					パーティションをアクティブとしてマーク(M) ドライブ文字とパスの変更(C) フォーマット(F)			~
					ボリュームの拡張(ボリュームの縮小((X) (H)		





3. 「次へ」をクリックします。

 ボリュームの拡張ウィザード	x
ボリュームの拡張ウィザードの開始	
このウィザードでシンプル ボリュームとスパン ボリュームのサイズを大きく することができます。1 つ以上の追加ディスクから空き領域を追加し て、ボリュームを拡張することができます。	
続行するには、[次へ]をクリックしてください。	
< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセ	JL

4. 対象のボリュームが選択されていることを確認し、ボリュームに割り当てるサイズを指定後、「次へ」をクリックします。

ディスクの選択 1 つ以上のディスクの領域を使用してポリュームを拡張することができます。 ご使用のディスクをダイナミック ディスクに変換できないか、または拡張されているポリュームがブート ポリューム かシステム ポリュームなので、下に表示されている利用可能な領域までこのポリュームを拡張できるだけです。 利用可能なディスク(V): 選択されたディスク(S): 道加(A) > 「イスク 0 9764 MB」 < 削除(R) 「別除(R)	ボ	ジュームの拡張ウィザード
ご使用のディスクをダイナミック ディスクに変換できないか、または拡張されているボリュームがブート ボリューム かシステム ボリュームなので、下に表示されている利用可能な領域までこのボリュームを拡張できるだけで す。 利用可能なディスク(V): 選択されたディスク(S):	ディスクの選択 1 つ以上のディスクの領域を使用してボ	『リュームを拡張することができます。
< すべて削除(M)	ご使用のディスクをダイナミック ディスクに かシステム ボリュームなので、下に表示 す。 利用可能なディスク(V):	に変換できないか、または拡張されているボリュームがブート ボリューム 示されている利用可能な領域までこのボリュームを拡張できるだけで 選択されたディスク(S): 「ディスク 0 9764 MB く 削除(R) く すべて削除(M)
ボリューム サイズの合計 (MB): 最大ディスク領域 (MB): ディスク領域 (MB) を選択(E):	ボリューム サイズの合計 (MB): 最大ディスク領域 (MB): ディスク領域 (MB) を選択(E):	50372 9764 9764 へ マ マ (N) > キャンセル





5. 「完了」をクリックします。

 ボリュームの拡張ウィザード	x
ボリュームの拡張ウィザードの完了	
次の設定を選択しました: 選択されたディスク: ディスク 0 (9764 MB)	
ウィザードを閉じるには、[完了] をクリックしてください。	
< 戻る(B) 完了 キャンセル	

6. 既存ドライブのボリュームサイズが拡張されていることを確認します。

M	ディスクの管理								
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)									
🦛 🏟 📰 🚺	📆 🕑 📽 🖻	¥ 🔍 🔣							
ボリューム	レイアウト	種類	ファイル シス	状態	容量	空き領域	空き領域の割	^	
📾 (C:)	シンプル	ベーシック	NTFS	正常 (ブー	49.19 GB	37.58 GB	76 %		
●システムで予約済み	シンプル	ベーシック	NTFS	正常 (シス	350 MB	76 MB	22 %	\sim	
📼 ディスク O									
ベージック	システムで予約	斉み	(0	:)				_	
49.54 GB 350 MB NTFS 49.19 GB NTFS ホイル たいこう めず オーイフル パー						118-712-724			
12312 IEER (ΣΑΣΔ., Ρ914), ΣΤΑΥΘΥΤΤΙΕΕR (ΣΤΤ, ΛΤΟ ΣΡ10, 93921 922, 323, 234 (9 ΛΤ14932)									
	1							~	
■ 未割り当て ■ プラ	イマリ パーティション	/							

以上で既存ボリュームの拡張は完了です。





5-1-2 別ボリュームの作成

1. 標準ディスクの拡張のお申し込み後、弊社側の作業が完了すると未割り当ての領域が表示されます。

A ディスクの管理 - ロ X								x
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)								
ボリューム	レイアウト	種類	ファイル シス	状態	容量	空き領域	空き領域の割	
👄 (C:)	シンプル	ベーシック	NTFS	正常 (ブー	39.66 GB	28.04 GB	71 %	
■システムで予約済み	シンプル	ベーシック	NTFS	正常 (シス	350 MB	76 MB	22 %	
📼 ボリューム (E:)	シンプル	ベーシック	NTFS	正常 (プラ	9.50 GB	9.47 GB	100 %	
^(コ) ディスク 0 ペーシック 49.54 GB オンライン I	シ ステムで予約済 350 MB NTFS 王常 (システム, フ	iみ (39 アクティブ 正:	C:) .66 GB NTFS 常 (ブート, ページ	ファイル、クラッシ	ュ <i>タ</i> ンプ, ブ 未書	4 GB り当て		
■ 未割り当て ■ プライマリ パーティション								

2. 未割り当て領域を右クリックし、「新しいシンプルボリューム」をクリックします。

3	ディスクの管理								
ファイル(F) 操作(A)) 表示(V) へル	√プ(H)							
i 🔊 🦛 🔶	TT 🖸 🖆 📓								
ボリューム	レイアウト	種類	ファイル シス	状態	容量	空き領域	空き領域の割	^	
□● (C:) □●システムで予約済み	シンプル シンプル	ベーシック ベーシック	NTFS NTFS	正常 (ブー 正常 (シス	39.66 GB 350 MB	28.04 GB 76 MB	71 % 22 %	~	
□ ディスク 0 ペーシック	システムで予約済	д	(C:)				新しいシンプル	<u>へ</u> (ボリコーム(T)	
49.54 GB オンライン 350 MB NTFS 正常 (システム, アクティブ 35.66 GB NTFS 正常 (ブート, ページ ファイル, クラッシュ ダンプ, ブ 9.54 GB 新しいスパン ホリューム 新しいスパン ホリューム						ボリューム(N) プ ボリューム(T)			
新しいミラー ポリューム(F 新しい RAID-5 ポリューム) 新しい RAID-5 ポリュー							ボリューム(R) -5 ボリューム(W)		
							プロパティ(P)		
							へルプ(H)		



3. 「次へ」をクリックします。

 新しいシンプル ボリューム ウィザード	x
新しいシンプル ボリューム ウィザードの開始	
このウィザードでディスク上にシンプル ボリュームを作成できます。 シンプル ボリュームは、単一のディスク上にのみ可能です。 続行するには [次へ] をクリックしてください。	
< 戻る(B) 次へ(N) > キャン	ยน

4. ボリュームに割り当てるサイズを指定後、「次へ」をクリックします。

新しいシンプ	ル ボリューム ウィザード
ボリューム サイズの指定 最小サイズと最大サイズの間でボリュームのサイ	ズを選択してください。
最大ディスク領域 (MB):	9764
最小ディスク領域 (MB):	8
シンプル ボリューム サイズ (MB)(S):	9764
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル





5. ボリュームに割り当てる「ドライブ文字」を選択し、「次へ」をクリックします。

新しいシンプル ボリ:	ューム ウィザード	x
ドライブ文字またはバスの割り当て アクセスを簡単にするために、ドライブ文字またはドライブ す。	パスをパーティションに割り当てることができま	10
 次のドライブ文字を割り当てる(A): 次の空の NTFS フォルダーにマウントする(M): ドライブ文字またはドライブ パスを割り当てない(D) 	F B F B F B F B F B F C H I J K L M N O P Q Q Q Q R S S S S (N) > 羊ヤンセル Y Y Y	

6. 「次へ」をクリックします。

新しいシンプ	ル ボリューム ウィザード				
パーティションのフォーマット このパーティションにデータを格納するには、最初	にパーティションをフォーマットする必要があります。				
このボリュームをフォーマットするかどうかを選択してください。フォーマットする場合は、使用する設定を選択して ください。					
○ このボリュームをフォーマットしない(D)					
◉ このボリュームを次の設定でフォーマット	ಕನ(O):				
ファイル システム(F):	NTFS V				
アロケーション ユニット サイズ(A):	既定値 >				
ボリューム ラベル(V):	πид-д				
✓ クイック フォーマットする(P)					
ファイルとフォルダーの圧縮を有効にする(E)					
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル				



7. 内容を確認し、「完了」をクリックします。

新しいシンプル ボリューム ウィザード
新しいシンプル ボリューム ウィザードの完了
新しいシンプル ボリューム ウィザードは正常に完了しました。
次の設定を選択しました:
ボリュームの種類: シンプル ボリューム
選択されたディスク: ディスク 0 ボリュームのサイズ: 9764 MB ドライブ文字またはパス: F:
ファイル システム: NTFS アロケーション ユニット サイズ: 既定値
K
ウィザードを閉じるには、[完了] をクリックしてください。
< 戻る(目) 完了 キャンセル

メモ	 以下のメッセージが表示された場合は「ディスクのフォーマット」を 実施してください。 	
	Microsoft Windows	
	ドライブ F: を使うにはフォーマットする必要があります。	
	フォーマットしますか?	
	ディスクのフォーマットキャンセル	

8. 正常にボリュームが作成されたことを確認します。

8	ディスクの管理 - ロ							
ファイル(F) 操作(A)	表示(V) ヘルプ	(H)						
🧼 🏟 🛛 🖬 🖉 🖪	1 🖸 💕 😼							
ボリューム	レイアウト 種	類	ファイル シス	状態	容量	空き領域	空き領域の割	^
🛥 (C:)	シンプル ベ	ーシック	NTFS	正常 (ブー	39.66 GB	28.04 GB	71 %	
□●システムで予約済み	シンプル ベ	ーシック	NTFS	正常 (シス	350 MB	76 MB	22 %	~
■ ディスク 0 ペーシック 49.54 GB オンライン	シ ステムで予約済み 350 MB NTFS 正常 (システム, アクラ	ティブ (39 正	(C:) 9.66 GB NTFS 常 (ブート, ページ	ファイル, クラッシ.	ュ ダンプ, ブ	ボリューム (F:) 9.54 GB NTFS 正常 (プライマリパ	ーティション)	
■ 未割り当て ■ プライ	マリ パーティション							



9. 作成したボリュームにアクセスできることを確認します。

💭 🍃 📗 = I		PC		-	×
ファイル コンピューター		表示			~ 🕐
• 🗐 🗵 🕈 💽	PC	•	✓ C PCの検索		Q
週 最近表示した場所	^	▶ フォルター (6)			
PC		▲ デバイスとドライブ (4)			
🚺 ダウンロード	=	フロッピー ディスク ドライブ (A・)	ローカルディスク(C:)		
デスクトップ	125		空き領域 28.0 GB/39.6 GB		
↓ 「 トキュメント 」	-		ポリューム (F:)		ור
通 ビデオ		DVD P917 (D:)	으き領域 9.50 GB/9.53 GB		
🚺 ミュージック	~				ן י
10 個の項目) == 🖿

以上で別ボリュームの作成は完了です。

5-2 追加ディスクの割り当て

追加ディスクを追加した場合、OSからは未割り当て状態のディスクで提供されます。以下の手順 でボリュームを追加してください。

1. 追加ディスクの申し込み後、弊社側の作業が完了すると未割り当ての領域が表示されます。

3				ディスクの管	哩			_	x
ファイル(F) 操作(A)	表示(V) 🔿	レプ(H)							
🗢 🏟 🖬 🛛 🖬	i 🕑 📽 😼								
ボリューム	レイアウト	種類	ファイル シス	状態	容量	空き領域	空き領域の割		
🛥 (C:)	シンプル	ベーシック	NTFS	正常 (ブー	39.66 GB	25.10 GB	63 %		
□システムで予約済み	トシンプル	ベーシック	NTFS	止常 (シス	350 MB	76 MB	22 %		
									_
□ ディスク O									
ベーシック	システムで予約滞	育み		(C:)					-
40.00 GB オンライン	350 MB NTFS 正堂 (システム・	マカティブ プラ	イマリパーティミュ	39.66 GB NT 正堂 (ブート /	FS ページ ファイル・カラッ	ドッガイイ	ライマリ パーティミュン)		
	III () // III .	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	11771 7122	Em (> 17.			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
									 -151
⁽¹⁾ テイメク1 不明	57/////////////////////////////////////	///////////////////////////////////////		///////////////////////////////////////	///////////////////////////////////////	///////////////////////////////////////			
9.54 GB	9.54 GB								
$\pi J_{2} + \Sigma $	未割り当て								
		///////////////////////////////////////							
🔮 CD-ROM 0									
									~
■ 木割り当て ■ フラ	イマリ バーティション	,					1		





2. 画面左の「ディスク1」を右クリックし、「オンライン」をクリックします。

1			ディスクの管	理				
ファイル(F) 操作(A)	表示(V) ヘルプ(H)							
🗢 🄶 🖬 🚺 🖬	1 🗗 💕 😼							
<u>ポリューム</u>	レイアウト 種類 シンプル ペーシ シンプル ペーシ	ファイル シス ウ NTFS ウ NTFS	状態 正常 (ブ− 正常 (シス	容量 39.66 GB 350 MB	空き領域 25.10 GB 76 MB	空き領域の割 63 % 22 %		
<i>□ ディスク</i> 0 ペーシック 40.00 GB オンライン	シ ステムで予約済み 350 MB NTFS 正常 (システム, アクティブ	プライマリ パーティショ	<mark>(C:)</mark> 39.66 GB NT 正常 (ブート, /	FS ページ ファイル, クラッ	シュ ダンプ, プ	ライマリ パーティション	·)	
マディスク1 アボック アボック 9,54 GB オンライン(0) プロパティ(P) アンワ ハルプ(H) マ オフライマリパーティション								

3. 画面左の「ディスク1」を右クリックし、「ディスクの初期化」をクリックします。

8				ディスクの管	哩			-	x
ファイル(F) 操作(A)	表示(V) 🔿	レプ(H)							
🗢 🄿 🖬 🚺	1 🖸 🖆 📓								
ポリューム	レイアウト	種類	ファイル シス	状態	容量	空き領域	空き領域の割		
(C:) (C:) (のシステルで予約済み)	シンプル	ベーシック	NTFS	正常 (ブー	39.66 GB	25.10 GB	63 %		
	22711	11-299	NIFS	正帝 (27	330 MD	70 1415	22 70		
									_
□ ディスク 0									\square
ベーシック 40.00 CB	システムで予約湯	育み		(C:)					
オンライン	正常 (システム,	アクティブ, プラ	イマリ パーティショ	正常 (ブート, /	rs ページ ファイル, ク	ラッシュ ダンプ, ブ	ライマリ パーティション	2)	
									 =
🐨 ディスク 1									
不明 9.54 GB	9.54 GB								
初期化されていま	キャルシドナ	(I)	ו						н
	オフライン(0)	(*)							
CD-ROM	プロパティ(P)								
■ 未割り当て	∧.L.プ(H)								~
									-



4. 「選択したディスクに次のパーティション スタイルを使用する」にて「GPT (GUID パーティション テーブル)」を選択し、「OK」をクリックします。

ディスクの初期化	x
論理ディスク マネージャーがアクセスできるようにするにはディスクを初期化する必要がありま す。 ディスクの選択(S):	
ディスク 1	
選択したディスクに次のパーティション スタイルを使用する:	
○ MBR (マスター ブート レコード)(M) ◉ GPT (GUID パーティション テーブル)(G)	
注意:以前のバージョンの Windows では、GPT パーティション スタイルが認識されません。	2
OK キャンセル	

5. 「次へ」をクリックします。

新しいシンプル ボリューム ウィザード					
新しいシンプル ボリューム ウィザードの開始					
このウィザードでディスク上にシンプル ボリュームを作成できます。 シンプル ボリュームは、単一のディスク上にのみ可能です。 続行するには [次へ] をクリックしてください。					
< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル					





6. 作成するボリュームのサイズを選択し、「次へ」をクリックします。

新しいシンプル ボリューム ウィザード					
ボリューム サイズの指定 最小サイズと最大サイズの間でボリュームのサイズを選択してください。					
最大ディスク領域 (MB):	9732				
最小ディスク領域 (MB):	8				
シンプル ポリューム サイズ (MB)(S):	9732				
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル				

7. ボリュームに割り当てる「ドライブ文字」を選択し、「次へ」をクリックします。

新しいシンプル ボリ:	ューム ウイザード ×
ドライブ文字またはパスの割り当て アクセスを簡単にするために、ドライブ文字またはドライブ す。	パスをパーティションに割り当てることができま
 次のドライブ文字を割り当てる(A): 次の空の NTFS フォルダーにマウントする(M): ドライブ文字またはドライブ パスを割り当てない(D) 	E B F G H H I J K L M N N O P Q Q R R S T (N) > キャンセル U V W X Y Z



8. 「次へ」をクリックします。

新しいシンプ	ル ボリューム ウィザード	X
パーティションのフォーマット このパーティションにデータを格納するには、最初	にパーティションをフォーマットす	「る必要があります。
このボリュームをフォーマットするかどうかを選択し ください。	ってください。 フォーマットする場	合は、使用する設定を選択して
○ このボリュームをフォーマットしない(D)		
● このボリュームを次の設定でフォーマット	する(O):	
ファイル システム(F):	NTFS	v
アロケーション ユニット サイズ(A):	既定値	~
ボリューム ラベル(V):	ボリューム	
✓ クイック フォーマットする(P)		
□ファイルとフォルダーの圧縮を有効	めにする(E)	
	< 戻る(B)	次へ(N) > キャンセル

9. 「完了」をクリックします。

新しいシンプル ボリューム ウィザード	x
新しいシンプル ボリューム ウィザードの完了	
新しいシンプル ボリューム ウィザードは正常に完了しました。 次の設定を選択しました:	
ボリュームの種類:シンブルボリューム ^ 選択されたディスク:ディスク 1 ボリュームのサイズ: 9732 MB = ドライブ文字またはパス: E: ファイル システム: NTFS アロケーション ユニット サイズ: 既定値 × く == >	
ウィザードを閉じるには、[完了] をクリックしてください。	
< 戻る(B) 完了 キャンセ	JL





10. 正常にボリュームが作成されたことを確認します。

8	ディスクの管理	_	x
ファイル(F) 操作(A)	表示(V) ヘルプ(H) 1 2 督 闘		
<u>ポリューム</u>	レイアウト 種類 ファイル シス… 状態 容量 空き領域 空き領域の割… シンブル ペーシック NTFS 正常(ブー… 39.66 GB 25.10 GB 63 % シンブル ペーシック NTFS 正常(ジス… 350 MB 76 MB 22 % シンブル ペーシック NTFS 正常(ブラ… 9.50 GB 9.47 GB 100 %		
ロボディスク 0 ペーシック 40.00 GB オンライン	シ ステムで予約済み 350 MB NTFS 正常(システム、アクティブ、プライマリパーティショ 正常(ブート、ページ ファイル、クラッシュ ダンプ、プライマリパーティション)		
□ ディスク 1 ペーシック 9.51 GB オンライン	ボリューム (E:) 9.50 GB NTFS 正常 (プライマリ パーティション)		
 CD-ROM 0 DVD (D:) ■ 未割り当て ■ プラ・ 	イマリ パーティション		>

11. 作成したボリュームにアクセスできることを確認します。

💻 💽 🕕 = I	PC	- 0 X
ファイル コンピューター	表示	~ ()
💿 🕘 = 🕇 🌉 🕨 P	C v C	م
■ デスクトップ へ 2011 ● デスクトップ へ 2011 ● デスクトップ へ	▷ フォルダー (6) ▲ デバイスとドライブ (4)	
PC ダウンロード デスクトップ ドキュメント ビグチャ ビデオ ジェージック ローカル ディスク (C ホリューム (E:)	レーカル ディスク ドライブ (A:) 空き領域 28.0 GB/39.6 GB ポリューム (E:) 空き領域 9.47 GB/9.50 GB	
10個の項目		III 🖬

以上で追加ディスクの割当は完了です。

31/36



6 セキュリティソフトのセンターへの接続方法の変更

Windows Server はセキュリティソフト(F-secure Server Security)がインストールされた状態で 提供されます。

初期状態では Windows Server が直接インターネットゲートウェイ経由でセンターと接続する設定になっていますが、任意のプロキシ経由で接続させたい場合は、以下の手順にて設定が可能です。

1. 「スタート」 > 「アプリ」 > 「F-Secure Server Security」 > 「F-Secure Server Security Web コンソール」をクリックします。



2. Internet Explorer が立ち上がるので「このサイトの閲覧を続行する(推奨されません)」をクリックします。

		_ 🗆 X
(⇐)⇒	Ø https://127.0.0.1:25023/ Ø ▼ C Ø 証明書エラー: ナビゲーション… ×	\Lambda 🖈 🌣
W	この Web サイトのセキュリティ証明書には問題かあります。	
	この Web サイトで提示されたセキュリティ証明書は、信頼された証明機関から発行されたものではありません。	
	セキュリティ証明書の問題によって、詐欺や、お使いのコンピューターからサーバーに送信される情報 を盗み取る意図が示唆されている場合があります。	
	このページを閉じて、この Web サイトの閲覧を続行しないことを推奨します。	
	🦉 ここをクリックしてこの Web ページを閉じる。	
	😵 このサイトの閲覧を続行する (推奨されません)。	





▶ ◆ セキュリティ警告が表示される場合は以下の手順にて許可してください。

1. OK をクリックします。



2. 「追加」をクリックします。



3. 「追加」をクリックします。

https://127.0.0.1		
2		追加(A)
Web サイト(W):		
http://*.technet.microsoft.com http://*.update.microsoft.com http://*.windowsupdate.com http://*.windowsupdate.microsoft.com	×	削除(R)



4. 「127.0.0.1」が Web サイトに追加されたことを確認し、「閉じる」をクリックし

	信頼済みサイト	
্ব হেচ্য বৃৎব	ーンの Web サイトの追加と削除ができます こ、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます	このゾーンの Web サイ
この Web サイト	をゾーンに追加する(D):	
		追加(A)
Web サイト(W)	:	
https://*.win https://127. https://oca.i	ndowsupdate.microsoft.com 0.0.1 nicrosoft.com	▲ 削除(R)
https://upda	te.microsoft.com owsundate microsoft.com	~
🗆 このゾーンのち	イトにはすべてサーバーの確認 (https:) を	を必要とする(S)
		閉じる(C)

3. 「ユーザ名」、「パスワード」を入力し、「ログイン」をクリックします。

項目	值
ユーザ名	仮想マシンの管理者権限を持ったアカウント 例:Administrator
パスワード	【ユーザ名】に設定されているパスワード

F-Secure.	/	
ユーザ ログイン 管理コンソールにログインするためにユーザ名と ユーザ名: administrator パスワード: ●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●	② ヘルプ こパスワードを入力してください。	
Protection by F-Secure		



4. 左メニューの「自動更新」をクリックします。

← ⊖ 🗟 https://127.0.0.1:25	5023/common/m 🄎 🔹 🏟 証明書のエラー 👌 🤿 F-Secure Web コンソール 🛛 🗙	
F-Secure.	はじめに (現実) サービス	SERVER SECURIT
ホーム ▼ サーバ保護 リアルタイムスキャン ディーブカード ブラウザ保護 マニュアルスキャン スクランコールスキャン スクランコールスキャン ペード ・ 自動更新 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	 F-Secure Server Security 本製品のインストールと設定を完了する前に次の情報を確認してください。 パクーンファイルの更新 製品がウイルスとスパムの定義ファイルを入手できるか確認してください。必要に応じ て、ファイアウォールや他のデバイスの設定を変更してください。必要に応じ て、ファイアウォールや他のデバイスの設定を変更してください。 諸品のアップデート F-Secure ソフトウェアのダウンロード にアクセスして、製品に関する最新のアップデート、ツール、情報をご覧いただけます。 ○ 今後、このページを表示しない 	 ジリソース ・ 管理者ガイド ・ オンラインヘルブ
Protection by F-Secure	セキュリティ センター 製	品サポート 本製品について ログ:
<		>

5. 右ペイン内の「パターン ファイルの更新」 > 「HTTP プロキシを使用する」にて「HTTP プロ キシを手動で設定する」を選択します。

		_ _ X
+ttps://127.0.0.1:2	5023/common/m 🔎 👻 証明書のエラー 🖒 🖙 F-Secure Web コンソール 🛛 🗙	合大袋
F-Secure.	͡ᠫ ॾऀढ़ॖॖॏॾॕॻॾॾॾॾॾॾॾॾॾॾॾॾॾॾॾॾॾॾॾॾॾॾॾॾॾॾॾॾॾॾॾॾॾॾ	VER SECURIT
ホ− Δ	全般	🔁 更新 🔞 ヘルプ
▼ サーバ保護 リアルタイムスキャン	☑ 自動更新を有効にする	
ディープガード ブラウナザ保護	パターン ファイルの更新	
マニュアルスキャン	インターネット接続の確認: HTTPプロキシを使用しない	
スケジュール スキャン ▼ 隔離保存	HTTPプロキシを使用する: HTTPプロキシを使用する:	
クエリ ▼ 自動更新	ユーザ指定のプロキシ	
通信	更新サーバ	
◆ ±mx 管理	✓ F-Secure 更新サーバからの更新を許可する	
個人情報保護	サーバ フェールオーバ時間: 1 時間	
	<	2
Protection by F-Secure	セキュリティ センター 製品サポート	本製品について ログ
<		>



6. 「パターンファイルの更新」 > 「ユーザ指定のプロキシ」にて、プロキシサーバの「IP アドレス:ポート番号」を入力し、「適用」をクリックします。

項目	值
ユーザ指定のプロキシ	プロキシサーバの IP アドレス:ポート番号 例:10.255.254.11:8080

← ⊕	23/common/main.php のマ ② 証明書のエラー C マ F-Secure Web コンソール ×	□ × ∩ ★ ☆
F-Secure.	金歳 ポリシーマネージャプロキシ	SERVER SECURITY
ホーム ▼ サーバ保護 リアルタイムスキャン	全般 ✓ 目動更新を有効にする	🔁 更新 🔞 ヘルプ
ディーブガード ブラ ウザ 保護 マニュアル スキャン スケジュール スキャン	バターン ファイルの更新 インターネット接続の確認: 接続を検出 🗸	
 → 隔離保存 クエリ → 自動更新 	HTTP プロキシを使用する: [HTTP プロキシを手動で設定する v] ユーザ指定のプロキシ 10.255.254.11.8080	
通信 ▼ 全般 管理 個人情報保護	更新サーバ ✓ F-Secure 更新サーバからの更新を許可する	
	サーバフェールオーバ時間: 1 時間 サーバ ポーリング間隔: 10 分	
		適用 デフォルト

7. 「ホーム」 > 「概要」タブの「自動更新」が「 [●]」となっていれば最新のパターンファイルが 適用されています。

F-Secure. 💎	はじめに 概要 サービス			SERVER SECURITY
ホーム ▼ サーバ保護	概要			🔁 更新 🔞 ヘルプ
リアルタイム スキャン ディーブガード	サーバ保護			スキャンタスク
フラウザ保護 マニュアル スキャン スケジュール スキャン マ 隔離保存 クエリ	 ⊘ リアルタイム スキャン ④ ディープガード 	有効 無効	<u>設定</u> 設定	▶ <u>サーバのファイルをスキャン</u>
	 ジラウザ保護 自動更新 	無効	設定	隔離保存タスク
▼ 自動更新 通信	⊘ 自動更新	有効	設定	▶ 隔離保存したファイルを検索する
◆ 全般 管理				ログファイル
相人等批供通				 ▶ F-Secure ログを表示 ▶ 自動更新ログを表示

以上で、セキュリティソフトのセンター接続のプロキシ設定は完了です。